

会議概要

件名	令和5年度第1回鹿児島市住生活基本計画策定委員会
日時	令和5年6月28日（水）13時30分～15時30分
場所	本館2階講堂
出席者	鹿児島市住生活基本計画策定委員会委員17名
市出席者	事務局： 建築部長、住宅課長ほか
会次第	<ol style="list-style-type: none">1. 開会2. 建築部長挨拶3. 新委員紹介4. 議事<ol style="list-style-type: none">(1) 令和4年度第2回委員会 意見と対応等(2) 計画（たたき台）について(3) 成果指標、観測指標について(4) 地域別の施策の方向性について(5) 計画の推進について5. その他6. 閉会
主な意見等	<ul style="list-style-type: none">・老朽化が進行したマンションの再生支援に関する取組を方向性に記載できたらいいのではないか。・郊外住宅団地で地区内住み替えを促す取組について、民間事業者と協働しながら手頃な家賃や安価な宅地の供給など、住み替え促進の取組を検討いただきたい。・65歳以上の持ち家が多いため、将来空き家にならないよう所有者に働きかける取組が必要ではないか。中古住宅となって再分譲されると世代交代の大きな動きとなる。・福祉との連携について具体的に踏み込み、住生活基本計画が住宅部局だけのものではなく、市全体で取り組むものであることを明確にするため、具体的な取組に担当部署を記載してほしい。・空き家バンクについて記載してはどうか。・「住みたいまちランキング」など、市民にとって分かりやすい指標ができないか。・住宅地の防災に関する取組が多いので、それに関連した指標を検討してほしい。・「既存住宅ストックが適切に管理・活用される環境づくり」は、「空き家」と「マンション」にクローズアップした指標があればいいと思う。・住まいに関する情報の周知が図られるよう多様な情報発信の仕方を考えてほしい。・一般の人が相談しやすい体制づくりがあればいいと思う。